

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
都市としての持続的な成長を支え、市民が安全で安心して生活を営むことのできるまちづくりを目指す。そのためには、市民のニーズ、社会の動向を的確につかみ、建設部門の果たすべき役割を適切に執行管理する。	1.都市基盤整備の促進	・効率的かつ適切な予算執行に努め、誰もが便利で快適に暮らせる良好な都市環境を形成するため、都市基盤整備を進める。	・立地適正化計画の策定	・立地適正化計画の案を作成した。	B	・パブリックコメント等を行うとともに、京田辺市都市計画審議会の意見を聴き、立地適正化計画を作成・公表する。
			・大住草内線整備効果の検証	・都市計画道路大住草内線の整備効果を検証した。		—
			・田辺中央北側地区の新市街地整備の推進	・地権者説明会の他に個別訪問により7割近くの賛同を得たことを受け、5月に準備組合を設立する予定である。		・準備組合を設立するとともに業務代行予定者の選定等、新市街地の整備に向けて引き続き支援を行う。
			・新田辺駅東側地区まちづくり事業の推進	・準備委員会を4回開催し、基本構想をとりまとめた。		・準備委員会(第2期)を立ち上げ、引き続きまちづくりの検討を進めていく。
			・大住工業系土地区画整理事業の支援	・施行地区を決定し、具体の測量・調査業務への支援を行うとともに、エンドユーザーの候補者とも協議を進めた。		・地権者の100%同意に合わせて都市計画手続きを進めるとともに、エンドユーザーの土地利用の以降を踏まえて規制・誘導策を検討する。

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分 (「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
			・三山木土地区画整理事業の推進	・換地計画を作成し、縦覧を行い、認可を受けた。 ・換地処分通知を関係権利者に通知した。 ・区画整理登記に向けて、法務局と事前協議を行った。 ・清算金徴収交付規則を定めた。 ・町名町界変更にあたり関係条例の一部改正を行った。 ・保留地10画地を売却した。		・平成30年5月18日に換地処分の公告を行う。 ・住所変更に係る案内を権利者、住民、事業者、共同住宅管理会社等へ通知する。 ・公告後、区画整理登記を行う。 ・清算金の徴収交付を行う。 ・保留地の移転登記を行う。

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み			
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み	
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分 (「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み	
	2.まちの魅力の向上	・緑豊かで健康な文化田園都市の形成に向け着実に前進するとともに、市民生活を豊かにする事業を推進する。	・水辺の散策路環境整備事業の推進	・普賢寺川2ルート(いっぷくルート、お茶どころルート)の整備を完了した。	A		
			・山手東上西野線整備事業の推進	・用地測量業務を完了した。			・用地買収・補償契約。 ・JR近接協議後、工事着手。
			・府農総研跡地公園整備事業の推進	・用地測量を実施し、用地取得に向けた手続を開始した。 また、都市計画変更にかかる資料を作成した。			
			・バス交通の活性化	・バス交通等検証委員会を年間5回開催することで協議の熟度を高め、さらに地域公共交通会議を5年ぶりに開催し、平成30年度秋予定の奈良交通東部循環線経路再編に向けた準備を進めた。 ・沿線地域の老人会などとの意見交換を実施することで、バス利用を促すための情報提供を積極的に努めた(これまでに計45回実施)。			・奈良交通の負担金路線については、平成30年度秋の再編に向けた具体の調整を実施する。 ・引き続き、沿線地域との意見交換を進め、バス利用を促進するための情報提供や啓発活動を実施する。
			・京都やましろ茶いくるライン(市道部分)の整備	・自転車誘導線の整備を完了した。			—
			・市制20周年スケートパーク京田辺市長杯の開催	・H29.4.30市長杯開催。 5クラスに67名が参加され、観戦等約300名の来場者もある等、盛況なイベントとなった。			—

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	3.災害関連対策	・災害を未然に防止するとともに、有事の際の被害拡大を防ぐための施策の充実に努める。	・木造住宅耐震化促進事業の推進	・耐震診断16件、本格改修工事12件、簡易改修工事1件の補助金交付済み。 ・広報、ホームページ掲載、耐震フォーラム開催、市産業祭での補助制度PRを実施した。	B	・積極的に補助制度PRを実施したが、国費内示件数未達。平成30年度は戸別訪問等によりPR活動を強化予定。
・耐震シェルター設置補助事業の推進			・耐震シェルター設置補助金交付0件。 ・広報、ホームページ掲載、耐震フォーラム開催、市産業祭での補助制度PRを実施した。	・積極的に補助制度PRを実施したが、国費内示件数未達。平成30年度は戸別訪問等によりPR活動を強化予定。		
・橋梁の耐震化と長寿命化の推進			・奥池跨線橋耐震化及び補修工事を完了した。(H28繰越) ・新松井跨線橋耐震化及び補修工事完了した。	山手南跨線橋の耐震化を実施予定。		
・興戸地区における排水困難地対策の推進			・近鉄軌道敷の測量設計業務を完了した。	測量調査設計業務を実施予定。		

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	4.地域に根ざした安全・安心事業の推進	・市民のニーズに基づき、交通をはじめとした日常的な安全対策の充実を図る。	・薪、健康村地区における「ゾーン30」の設定	・路面標示設置工事が完了し、8月からゾーン30の交通規制を開始した。 ・8月下旬、地元区・自治会、交通管理者等と連携した啓発活動を実施した。	A	—
			・交通安全対策、施設整備の促進	・交通安全の啓発活動について、田辺警察署等と連携しながら企画立案し、年間58回実施した。(前年度は年間52回実施。) ・平成29年度の京田辺市の事故発生件数が171件と、前年度から48件減少した。(前年度は219件発生。) ・三野松井線道路改良工事を進めた。(H29繰越) ・通学路カラー塗装工事、舗装修繕工事を実施した。		H30.9 全線開通予定。
			・市営住宅長寿命化計画事業の推進	・南山団地浴槽及び給湯設備改修等工事及び谷ノ上団地外部長寿命化改修等工事を完了した。 ・大住団地浴槽及び給湯設備改修等設計及び市営住宅長寿命化計画改定を完了した。		—
			・公園施設等長寿命化対策事業の推進	・田辺中央体育館長寿命化改修等工事及び田辺公園プール長寿命化改修等工事を完了した。 ・公園遊具(2箇所)整備を完了した。		—

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成29年度 建設部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価 (できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分 (「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
	5.国・府等の事業支援と関連する事業の推進	・国、府等が進める広域的な社会資本整備事業に支援協力し、持続可能なまちづくりを推進する。	・新名神高速道路関連事業の促進	・H30.3.29市道今池西ノ垣内線(新名神側道)を一部開通した。	A	—
			・市関連国、府道路整備事業の促進	・国府への要望活動を実施した。 ・八幡木津線、大住工業団地左折レーン増設が完了した。 ・H30.2茶屋前交差点接続市道改良完了し、府が左折レーン暫定工事に着手された。 ・H30.3山手幹線宮津・菱田工区が開通した。 ・国道307号改良区間が開通した。		—
			・市関連国、府河川改修事業の促進	・国府への要望活動を実施。 ・木津川堤防補強:田辺大藪地区で実施された。 ・天津神川水路橋橋脚の耐震補強工事実施されている。		—

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】